

**安倍晋三総理大臣とマンモハン・シン首相による共同声明（骨子）**  
～国交樹立60周年を超えた日インド戦略的グローバル・パートナーシップの強化～

1. 2012年の国交樹立 60 周年に祝意。「戦略的グローバル・パートナーシップ」の一層の定着・強化を決意。両陛下に国賓としてインドを御訪問いただけるよう調整することで一致。閣僚級経済対話, 2+2対話, 日米印協議をはじめサイバー, テロ対策, 経済連携等に関する対話・交流評価。海洋に関する対話の実施歓迎。
2. 海上自衛隊とインド海軍との間の二国間共同訓練の定期的・より頻繁な実施。US-2 飛行艇に関する協力の態様を模索する合同作業部会(JWG)設置。
3. 包括的経済連携協定第2回合同委員会開催等歓迎。社会保障協定署名を歓迎しつつ, 早期発効に向けた作業を関係政府当局に指示。
4. シン首相は, ODA の継続に謝意。円借款案件「ムンバイ地下鉄」(710 億)の交換公文署名歓迎, 「インド工科大ハイデラバード校」(177 億)等の供与意図表明。
5. 貨物専用鉄道建設計画(DFC)の進展, デリー・ムンバイ間産業大動脈構想(DMIC)及び個別事業の進展, チェンナイ・バンガロール地域開発の包括的な統合マスタープラン策定作業の進展を歓迎。
6. 高速鉄道のムンバイ・アーメダバード路線に関する共同調査の実施を決定。
7. 日インド原子力協定の早期妥結に向け交渉を加速。
8. JENESYS2.0 によるインド人青少年日本招待。観光の協力強化を確認。インド工科大学ハイデラバード校, インド情報技術大学ジャバルプル校の協力進展, ナールンダ大学に関する日本の平和研究等の貢献の意図, 製造業経営幹部育成(VLFM)計画を評価。
9. 国際法に基づく海洋における航行の自由等を再確認。海上保安庁と沿岸警備隊との間の連携訓練の実施歓迎。
10. 東アジア首脳会議(EAS)に関し, ASEAN 海洋フォーラム拡大合会開催等歓迎。
11. 核兵器の全面的な廃絶に向けた両国のコミットメントを再確認。安倍総理は, 包括的核実験禁止条約(CTBT)の早期発効の重要性強調。シン首相は, 一方的かつ自主的な核実験モラトリアムに対するインドのコミットメントを改めて表明。両首脳は, 兵器用核分裂性物質の生産禁止条約(FMCT)の交渉即時開始及び早期締結支持。両首脳は, 輸出管理レジームへのインド参加の素地を作るために引き続き作業していくことで一致。
12. アフガニスタン, 北朝鮮, テロ対策, 気候変動, 安保理改革等での協力確認。
13. シン首相による年次首脳会談のための訪印招待を安倍総理受諾。 (了)